

新型コロナウイルス感染症対策（陸上競技場用）

大会参加にあたって

- ※以下のいずれかに当てはまる選手・監督コーチ・保護者・応援者等は参加をしない。
 - ①大会前日及び当日に37.5度以上の発熱や喉が痛い、咳が出る、倦怠感があるなどの新型コロナウイルス感染が疑われる症状が出た場合。
 - ②新型コロナウイルス感染の濃厚接触者及び、濃厚接触の可能性がある場合。
- ※基本的にマスクをする。（試合中や練習時には熱中症予防等を優先し、外しても良い）
（試合や練習時、そして十分な間隔をとれる場合には熱中症予防等を優先しマスクを外す。）
- ※各チームで消毒液を準備する。
- ※各チームはできる限り最少の人数で参加をしてください。
- ※各チームは、選手登録表に記入した選手・監督コーチ以外に会場に来た保護者やOGなどの参加者名簿等を作成し1か月以上保管して下さい。
- ※開会式は選手全員が間隔をとり整列し、優勝杯（トロフィー）返還と選手宣誓を行う。
- ※閉会式は全チーム参加で行います。間隔をあけて整列して下さい

試合中

- ※試合中は熱中症やその他の予防のためにもマスクは外してプレーする。
- ※試合開始前の集合はベンチ前に集合し、先攻後攻のジャンケンにはキャッチャーサークルで行い、集合場所に戻って挨拶を交わす。
- ※監督はマスクを着用し、指示を出す際もサインやホワイトボードを活用し、マスクを外しての大声での指示は控える。
- ※応援者はマスクを着用し、大声をだしての応援は控える。
応援や見学はマスクを着用し、ベンチの後ろや記録席近辺ではなく、1塁・3塁ベースより外野側のエンドラインの外で行う。
- ※試合開始前に選手・監督・審判は手指消毒をする。
ボール、得点版、スコアボード、筆記用具の消毒
- ※記録員は十分な間隔をあけて座る。
- ※主審は電子ホイッスルを使用する。（口用ホイッスルは使用しない）

その他

- ※試合会場への移動を車で行う場合は、マスクを着用させ換気を行い、会話は控えるようにする。
- ※試合間の休息中などに、選手同士が密にならないように、マスクをするように声掛けをする。
- ※試合や練習時以外で十分な間隔をとらずに会話をする場合等はマスクをする。
（他チームの試合を見学する時など）
- ※食事をする際は対面を避けて横並びで、できるだけ間隔をとり会話を避けて黙食をする。
- ※公園敷地、周辺も含め禁煙です。厳守願います。（指定の喫煙所をお願いします。）
（喫煙所は競技場西門を出てまっすぐ西へ行くとテニスコートがあり、その右上です。）